

## 日本教科内容学会第8回研究大会（紙面開催）プログラム

### I. 個人研究発表（題目・発表者（所属））

|    |  |
|----|--|
| 1  | 「謎解き読みによる「とんかつ」（三浦哲郎）の作品解釈—指導資料で定番化している解釈に代わるもうひとつの解釈—」梶原郁郎（山梨大学）                              |
| 2  | 「教科内容学から見た教科専門の内容に関する一考—音楽科の学習内容に位置づく声楽科の内容—」桑原章寧（貞静学園短期大学）                                    |
| 3  | 「「アーティキュレーション」は音楽科の教科内容を構成する概念として妥当か—《箱根八里》を教材とした高等学校芸術（音楽）の授業実践事例の検討—」横山真理（東海学園大学）鈴木健司（東海中学校） |
| 4  | 「公立小学校教員採用試験における外国語（英語）の出題傾向分析：教科内容に焦点をあてた学習指導要領と英語対話文の対応について」坂田 悟（上越教育大学教職大学院・学生）石濱博之（盛岡大学）   |
| 5  | 「歴史学と社会科教育学の往還に関する一考察—明治期の社会進化論の受容に着目して—」鈴木正行（香川大学）  |
| 6  | 「家庭科被服領域における生活文化の継承に関する授業内容の検討」速水多佳子（鳴門教育大学）内藤朝恵*（鳴門教育大学大学院・学生）福井典代*（鳴門教育大学）                   |
| 7  | 「教職大学院における科学館を活用した教育実践科目の実践的研究(2)（仮題目）」花木良（岐阜大学）吉井貴寿*（熊本大学）                                    |
| 8  | 「音楽科の教科内容の4側面を扱う領域「表現」に関する科目のシラバス構成」渡邊真一郎（畿央大学）  |
| 9  | 「保育者・教員養成の鍵盤楽器科目の導入期における教科内容」溝口希久生（和歌山信愛大学）  |
| 10 | 「大和芸能との関わりから導出する琉球古典芸能「組踊」の音楽科教科内容」小川由美（琉球大学）  |
| 11 | 「家庭科と理科における教科横断型教材の検討—徳島県の特産物「すだち」について—」原菜緒子*（元鳴門教育大学・学生）西川和孝（鳴門教育大学）                          |
| 12 | 「箏指導のための指導内容の系統性」衛藤晶子（畿央大学）  |

### II. プロジェクト研究（題目・発表者（所属））

|   |  |
|---|--|
| 1 | プロジェクト研究「教科横断型授業開発とSTEAM教育授業開発」の提案と研究具体例「理科と図工が関わる分子モデル」の紹介（発表者・胸組虎胤）<br>胸組虎胤・委員長（鳴門教育大学）石濱博之・副委員長（盛岡大学）浪川幸彦・顧問（椋山女学園大学） |
|---|--|

### Ⅲ. 課題研究 (題目・発表者(所属))

|   |   |
|---|---|
| 1 | 「教科専門(教科内容構成)」と「教科教育(教科の指導法)」の教育内容を関連させた授業研究」初年度「教職大学院における「教科専門(教科内容構成)」と「教科教育(教科の指導法)」の教育内容を関連させた授業創出」(発表者・西園芳信)<br>代表・西園芳信(聖徳大学) 副代表・松岡隆・(四天王寺大学) |
| 2 | 「教職大学院における数学の「教科専門(教科内容構成)」と「教科教育(教科の指導法)」の教育内容を関連させた授業創出」<br>松岡隆(四天王寺大学) 秋田美代(鳴門教育大学)  |
| 3 | 「教職大学院における音楽の「教科専門(教科内容構成)」と「教科教育(教科の指導法)」の教育内容を関連させた授業創出」清村百合子(京都教育大学)   |
| 4 | 「発達段階に則した教職大学院の教科内容構成(社会)」下里俊行(上越教育大学)  |
| 5 | 「小学校・中学校教員養成における英語の「教科専門(教科内容構成)」と「教科教育(教科の指導法)」の教育内容を関連させた授業創出」<br>松宮新吾(追手門学院大学) 小林 翔*(大阪教育大学)   |
| 6 | 「教職大学院における理科の「教科専門(教科内容構成)」と「教科教育(教科の指導法)」の教育内容を関連させた授業創出」<br>佐藤勝幸(鳴門教育大学) 栗田高明*(鳴門教育大学)  |

氏名に付けている\*は、非会員を表示する。